

1. テーマ = 探究したい問い

2. 目的 = 質問：探究で何を明らかにしようとしているか記す

3. 仮説 = 答：探究で検証される結論について端的に、断定型で記す

4. バックグラウンド

※ なぜこのテーマにしたのか簡潔に説明

5. 使用する器具, 材料

- ※ 他の人が同じ実験をするとき、必要なものがすべて準備できるように記す。
- ※ 必要に応じて図示する（イラストではない）

6. 実験方法

- ※ 番号をつけて順に示す
- ※ 必要に応じて図示する（イラストではない）
- ※ 必要に応じて、製作物などの諸元を記載する

- (1) . . . . .
- (2) . . . . .  
. . . . .
- (3) . . . . .  
...
- (6) ○○の条件を変え, (3)~(5)を繰り返す
- (7) ○○と△△のグラフをかく。
- (8) ◆◆と□□のグラフをかく。

7. 結果(データを示す(表, グラフ))

表1 ○○○○


グラフ用紙等  
貼り付可

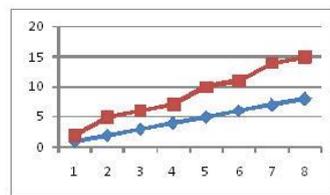


図1 △△△△

- ※ 測定値は正確に読み取り記録する。
- ※ 良い結果でなくても測定値は変更しない

8. 考察と導かれた結論

目的, 仮説と関連させる。  
当初のテーマや目的, 仮説からは  
 ずれないこと。

- データ処理(平均, グラフ化など)した結果と予想される結論や数表の数値を比較し, 今回の結果の妥当性を検討する。
- 誤差が生じた場合はその原因を考察する。
- 新たに生じた疑問, 展望についても述べる。

9. 謝辞

- 助言者, お世話になった方, 機関等へのお礼
- 無い場合も「なし」と記入する。

10. 参考文献

- 実験にあたって参考にした文献を明記する。  
(書名, 著者名, 出版社名)
- ウィキペディアの類は参考文献ではない。  
(この欄に記載せぬこと)
- 無い場合も「なし」と記入する。